

大型トラックの追突事故（滋賀県蒲生郡竜王町）

【概要】

令和元年6月13日13時10分頃、名神高速道路において、居眠り運転の大型トラックが渋滞中の車列最後尾でほぼ停止状態にあった乗用車に追突、3台が絡む多重衝突事故。



事故車両

【背景】

- 運転者・眠気を感じたまま運転を継続したことにより居眠り運転となり、前方車両に気付くのが遅れた。
- ・一ヶ月間の運行で休息場所は車中が約半数、かつ、休息期間が不足し、睡眠により疲労回復が十分に図られていなかった。
- 事業者・運行指示書を作成せず、運転者に休息や休憩場所を決めさせていた等運転者に必要な指示を行っていなかった。
- ・電話による点呼を行う際は、運転者から電話がない限り点呼が行われず、健康状態の確認を含めて必要な運行管理を行っていなかった。



【再発防止策】

- 運転者・乗務中に眠気が生じた場合、運転を継続せず直ちに車両を安全な場所に停止させましょう。
- 事業者・改善基準告示に則した乗務管理を行うとともに、疲労回復のため車中以外の休息場所の確保にも配慮しましょう。
- ・運転者に対し、2泊以上となる運行を行わせる場合、運行指示書を必ず作成し、休憩地点、休憩時間を指定するなど適切な運行指示を行いましょう。
- ・点呼を運転者任せにせず、点呼において運転者の疲労の程度や健康状態等を確認し、安全運行のための必要な指示を行いましょう。

